



《笑顔でチャレンジ!》

学校だより

上越市立下黒川小学校

第 8 号 (9月号)

令和元年9月20日発行

<http://www.shimokuro.jorne.ed.jp/>



あっという間の完売! たくさんのお客様 ありがとうございます。
そして、市を助けてくださった市の皆様 柿崎総合事務所の皆様 ありがとうございます。

「いらっしゃいませ! おいしサツマイモだよ!」

校長 岩下 伸子

9月11日水、あおぞら学年2年生がーの市でサツマイモを販売しました。

生活科の学習で「青空農園」で作ったサツマイモ。9月6日金、祖父母の皆さんや保護者の皆さんと秋野菜の植え付け用に草取りや畝づくりをしていた2年生。試しにサツマイモを少し掘り起こしてみると、大きなサツマイモがソロソロ出てきました。「やった〜!」「すご〜い!」と2年生。「こんなにたくさんサツマイモ!」「よし、一の市で売ってみよう!」と2畝だけサツマイモを掘り起こしました。

それから、大急ぎでポスターを書いたり看板を作ったり、準備を進めました。そして、「いくらで売ったらいいかな?」値段も相談しました。「100g20円位だっって!」と秤も持参。

当日、8:50に学校を出発し、お店の準備をし、9:15分開店。

お客様が「このイモください」って選んでくださると、「100gで20円だから、1kgだから200円だね!」「200円です。ありがとうございます」…と素早く(?)計算し、袋に入れて、売っていました。

たくさん準備したサツマイモも、10分間で販売終了!

前日、防災無線でも流してくださったためか大勢お客様が来てくださったので、あっという間に完売してしまいました。

「よし、次は大根を売るぞ!」「白菜も売れるかな?」と張り切っている2年生です。

後、2畝残っているサツマイモは、今後文化祭で売るそうです。(自分たちで収穫祭も楽しむそうです。)

地域の方、祖父母・保護者の皆様のおかげで、子どもたちの活動が充実し、広がっていきます。ありがとうございます。



9月6日、たくさん草取りをしました。大きなおイモがたくさん収穫できました。畑を耕してもらいました。そして、お茶を飲しました!

《みとめあう》かかわを楽しむ子…達成目標と成果

- ① 重点取組「進んであいさつをした」児童85%保護者80%以上⇒ 児童97.4% (保護者80.3%、職員75.3%)
- ② 重点取組「わくわく活動」を通じ、進んで人とかかわった」児童90%以上
⇒ 児童94.7% (保護者94.7%、職員100%)

★★

- ③ 評価項目「私は誰かの役に立っている」児童80%以上⇒ 児童75.0% (保護者90.8%、職員100%)

★★

グランドデザイン「こころプロジェクト」では、①、②について重点的に取り組みました。

①「進んであいさつをした」について、97.4%の児童が肯定的評価、②「進んで人とかかわった」については、児童も保護者も94.7%が肯定的評価、①②とも高いポイントでした。

③「誰かの役に立っている」と肯定的評価した児童は75.0%、保護者は90.8%、職員は100%と高評価ですが、1/4の児童が否定的評価をしていました。「ありがとう、助かった!」と、大人は子どもたちに思いを伝えるとともに、子どもたちに役割があることが大切かもしれません。学校では系種水や当番活動、委員会種などがあります。一人一人が自分の役割の責任を感じ、果たしています。おうちでもゆかでしょうか? 友達同士の関わりの中でも、一人一人が大事な一人。そんなことを子どもたち一人一人が感じられるように、日々の学校生活や家庭生活などを大切にしていきたいものです。

保護者・地域・学級職員など、周囲の大人が、進んであいさつをし、声を掛け、子どもたち一人一人のがんばりを賞賛し、「おはよう」「元気だね」「助かるよ」「ありがとう」などと声を掛けていく。繰り返す声を掛けていくことによって、子どもたちは自分に自信をもって行動できるようになるかもしれません。「あいさつ1,000人大運動」では、恥ずかしそうにしながらも、子どもたちは笑顔であいさつを交わしていました。地域の方が声を掛けてくださることであいさつの輪が広がっていくようです。あいさつ運動は終了しましたが、引き続き、子どもたちが元気にあいさつを交わすことができるよう、是非家庭で、地域であいさつの輪を広げていただきたいと思います。よろしくお祈りいたします。(全校の中では、1年生のあいさつが素晴らしいです。元気なあいさつが交わされると1日も元気よく爽やかにスタートすることができますね。)



《きたえあう》運動を楽しむ子…達成目標と成果

- ① 重点取組「めあてに向かって進んで運動に取り組んだ」児童90%以上⇒ 児童92.1% (保護者71.0%、職員100%)
- ② 重点取組「安全や健康に気を付けて生活した」児童85%以上⇒ 児童88.1% (保護者84.2%、職員75%)

★★

- ③ 評価項目「家庭で決めたアウトメディアのルールを守った」児童80%以上⇒ 児童84.2% (保護者71.1%、職員58%)

- ④ 評価項目「ランチルーム給食で楽しく残さず食べた」児童80%以上⇒ 児童81.6%

★★

グランドデザイン「からだプロジェクト」では、①、②について重点的に取り組みました。

①「進んで運動に取り組んだ」肯定的評価は、児童92.1%、保護者は71.0%、職員は100%でした。運動会や体力テストに向けての取組、普段の体育の授業での取組など、一定の成果を上げていると職員は評価しています。特に水泳授業では、今年度も吉井会長や梅川指導員の協力を得て、個々に応じた適切な指導が可能でした。低・中・高学年と2学年ずつ一緒に体育の授業を行っていますので、25~29人の子どもたちに対し、陸上監視も含め指導者は4~5人で水泳指導を行っています。水に顔をつけることが苦手な子どもたちも泳げるようになります。ブロック水泳大会の入賞記録等が示すとおり、全員が50M以上の種目に出ています。一人一人の子どもたちに泳力がついていくとともに、個人メドレーやメドレーリレーに出場する子どもたちもいます。

これらは、めあてに向かって取り組んでいる証拠です。自信をもっていろいろな運動に挑戦してほしいです。2学期は鎌倉陸上大会、マラソン・駅伝大会などがあります。縄跳びや鉄棒、跳び箱など器械体操にも挑戦していきます。スクールバス通学児童が多い当校の課題の一つは体力づくりです。ご家庭でも大事なお子さんの健康と体力づくりにご協力をいただき、ありがとうございます。

②「安全や健康に気を付けて生活した」肯定的評価は、児童88.1%、保護者84.2%、職員75%でした。気を付けているものの、廊下を走ったり階段を飛び降りたりブランコの前や後ろを横切ったりしてかをする場面も多かったです。9月13日現在、学校でのか等による医療機関受診は9件です(平成29年度年間15件、平成30年度年間8件)。1学期はかが多かったです。2学期は大きなかをしないように、周囲の安全を確認し、ルールを守って行動できるように学校全体で取り組んでいきます。

1学期前半はランチルーム給食でしたが、普通教室エアコンが入った後半は、教室給食に変更しました。30℃を超えた日も子どもたちは⑤「楽しく残さず食べることができた」と81.6%の児童が自己評価し、苦手なものも、自分の健康のためと少しずつ努力して食べていました。しかし保護者アンケートの「お子さんは好き嫌なく食べている」の肯定的評価は59.2%でした。昨年度より10ポイント低かったです。各ご家庭でも、野菜や肉、魚など、バランスよく食べることができるといいですね。

③「アウトメディアのルールを守った」の肯定的評価は、児童84.7%、保護者71.7%でした。メディアとの上手な付き合い方について今一度お子さんと話し合ってくださいとありがとうございます。



地震・津波・原子力災害 《保小連携避難訓練》



毎年、9月の避難訓練は、下黒川保育園と合同で行っています。今年度も、9月2日(月)に、大地震・大津波・原子力発電所事故に対応した避難訓練を行いました。

震度7クラスの大震災が発生。子どもたちは机の下にもぐり、命を守る。地震の揺れが収まった後に、屋外に避難。そこで、保育園と合流。安全確認。しかし、大地震とともに大津波が発生。大津波から命を守るために屋上に避難。屋上に避難完了。安全確認。屋上に避難していると、柏崎刈羽原子力発電所の事故発生。屋内待機指示。ブラインドを下したコンピュータールームに避難し、窓から離れ中央に集合。避難完了。安全確認。

下黒川小学校は避難所です。災害時、一番安全な場所であると考えます。当校では、保護者への引き渡し訓練は行っていませんが、校舎が安全な限り、学校に避難・待機しています。災害時には学校へのお迎えをお願いいたします。PTAメールが利用可能な場合は、PTAメールで静寂を発言いたします。

なお、これまで、農村公園への避難や裏山への避難訓練も行ってみました。学校が一番安全だと考えております。よりよい避難場所や避難方法等がありましたらお知らせください。

コンピュータールームで、東日本大震災の映像や画像を見たり、新潟地震・中越地震・中越中地震の画像を見たりしました。そして、中越地震・中越中地震を経験した職員が当時の様子を子どもたちに話をしました。

保護者の皆様、祖父母の皆様の中でも中越地震・中越中地震の被害を受けられた方がいらっしゃると思います。是非、その時の様子を子どもたちに教えてあげてください。「慌てず、命を守る行動をとることの大切さ」を是非教えてあげてください。



《柿崎総ぐるみあいさつ1,000人大運動》

9月10日(火)~13日(金)、《柿崎総ぐるみあいさつ1,000人大運動》がありました。地域の皆様、保護者の皆様、中学生が児童玄関で、「おはようございます!」と笑顔で子どもたちに声を掛けてくださいました。大勢の方に出迎えていただき、緊張していた子どもたちも「おはようございます!」とあいさつを返すことができました。翌日からは、ハイタッチをしながら元気にあいさつをしていた子どもたち。スクールバスから降りて玄関の階段を上るまでの短い間ですが、大勢の方に出迎えていただき、とても嬉しそうなお子様たちでした。地域の皆様、保護者の皆様、中学生の皆様、本当にありがとうございました。



あいさつ運動に向けてそれぞれの学年で考えた目標は下記のとおりです。目標は達成できたでしょうか?

1年生	げんきに、おおきなこおえで、やさしく(ふわふわ)、えがおで、じぶんからさきこい。
2年生	元気にえがおで、気持ちいいあいさつをする。
3年生	相手の目を見てあいさつしよう。相手の名前をよんであいさつしよう。笑顔であいさつしよう。
4年生	相手に聞こえる声で、相手を見ながら笑顔ではっきり!
5年生	《ぼく・わたしのめあて》 自分のめあてを意識する。 相手の目を見て②、名前を呼んで、会ったらあいさつ、元気よく、さげたらあいさつを返す②、頭を下げて、自分から、堂々と、下を向かず、大きな声を出して、相手に聞こえる声で、笑顔でしっかり、はずかしからず
6年生	相手の目を見てあいさつ。コミュニケーションを大事にする。めざせ100点!

あいさつ1,000人大運動は4日間のみ。運動期間は終了しましたが、今後もステキなあいさつの輪が広がっていくといいですね。ご家庭でも引き続き、あいさつの輪が広がるようよろしくお願いいたします。

10月26日(土)文化祭・ダンスフェスティバル

作品展示・ダンスフェスティバル・地域芸術発表会・わくわくしあわせタイム・PTAバザーと、盛りだくさんの内容です! 子どもたちはびびり、準備の真最中! 今年度から、作品展は絵画のみですが、力作が勢ぞろい! どうぞお楽しみに!
ダンスは、振付がほぼ出来上がり! 今後、上教大ストリートダンス部の皆さんからご指導を受、心班での練習が始まります。
《わくわくしあわせタイム》は7つのブースが決まりました。子どもたちの輪が充実するように、お手伝いの方を募集します。ボランティアとして手伝ってくださる方がいらっしゃいましたらご連絡ください。今年度はCS委員の皆様がブースを担当していただきます。しあわせタイムも兼ねていますので、老人会の皆様・祖父母の皆様も是非ご参加! 幼年野球の保護者の方は是非、ストラックアウトにご協力を!
5年生の田んぼも収穫です! 美味しいお米を皆様にご食べていただきたく準備をします(近々、稲刈りをします)。どうぞお楽しみに!
さらに、今年は2年生も「青空農園」で作ったサンマイモを販売する予定です。どうぞお楽しみに!
PTAの皆様もバザーにご協力いただき、盛り上げてくださいます。着々と準備を進めていただいております。どうぞお楽しみに!

